

# あさひ議会だより

25号  
平成24年  
6月1日  
発行



## おもな内容

議案の内容と審査結果	2~6
第1回定例会の日程	3
請願の審査結果	5
副議長・議会運営委員会委員の変更	6
主な議案質疑	6・7
一般質問	8~13
常任委員会の審査	14・15
議長のうごき	16

復興元年  
震災から復旧されたあさひパークゴルフ場で  
第56回千葉県東部五市体育大会が開催された

震災からの一日も早い復旧・復興と均衡ある発展を目指し

平成24年度 一般会計予算265億2,000万円

予算総額は836億3,772万1,000円

第1回定例会のあらまし

平成24年第1回定例会が、2月29日から3月22日までの23日間の会期で開かれ、開会日には、副議長選挙が行われ、林七巳議員が副議長に選出されました。

この定例会には、平成24年度各会計予算、平成23年度の各会計補正予算、条例の一部改正など38議案が市長より提出され、いずれも原案のとおり可決されました。

3月7・9日には一般質問が行われ、10人の議員が登壇し市政全般にわたる議論が展開されました。最終日の22日には、議員から1件の発議案が提出され、原案のとおり可決されました。

議案の内容と審査結果

当初予算

(平成24年度)

■議案第1号

平成24年度旭市一般会計予算の議決について (可決)

予算規模は、歳入歳出それぞれ265億2,000万円、対前年度3億3,000万円、

1・2%の減です。

歳入の主なものは、市税66億

3,899万9,000円、地方

交付税87億円、国庫支出金25億

1,006万7,000円、県支

出金20億6,303万9,000

円、市債28億8,270万円

です。

歳出の主なものは、総務費30

■議案第2号

平成24年度旭市国民健康保険事業特別会計予算の議決について (可決)

予算規模は、事業勘定が歳入

億5,751万7,000円、民

生費76億7,499万3,000

円、土木費28億2,382万1,

000円、教育費24億6,95

0万8,000円、公債費30億

9,279万7,000円です。



# 第1回定例会の日程

## 2月29日(水) (開会)

### ◇追加日程

- 副議長辞職に伴う選挙
- 会議録署名議員の指名
- 会期の決定
- 東総地区広域市町村圏事務組合議会議員の選挙
- 東総衛生組合議会議員の選挙
- 千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
- 議案の上程
- 施政方針並びに提案理由の説明
- 議案の補足説明

### ◇追加日程

- 議案上程
- 提案理由の説明
- 議案の補足説明

## 3月2日(金)

- 議案の質疑
- 常任委員会へ議案・請願を付託

## 3月7日(水)

- 市政に関する一般質問

## 3月9日(金)

- 市政に関する一般質問

### ◇追加日程

- 議案上程
- 提案理由の説明
- 議案の補足説明
- 議案質疑
- 常任委員会へ議案を付託

## 3月13日(火)

- 建設経済常任委員会

## 3月15日(木)

- 文教福祉常任委員会

## 3月16日(金)

- 総務常任委員会

## 3月22日(木)

- 常任委員長の議案報告  
<質疑・討論・採決>
- 常任委員長の請願報告  
<質疑・討論・採決>

### ◇追加日程

- 議長辞職勧告決議の動議の件
- 議長辞職勧告決議の動議撤回の件

### ◇追加日程

- 発議案の上程
- 提案理由の説明  
<質疑・討論・採決>

- 事務報告

### (閉会)

歳出それぞれ91億4,000万円、施設勘定が歳入歳出それぞれ5,400万円です。

### ■議案第3号

事業勘定の歳入の主なものは、国民健康保険税23億6,453万9,000円、国庫支出金24億4,536万6,000円、前期高齢者交付金11億4,828万1,000円、共同事業交付金11億3,333万6,000円、繰入金10億8,369万6,000円です。

### ■議案第4号

歳出の主なものは、保険給付費57億570万1,000円、後期高齢者支援金13億8,333万円、共同事業拠出金11億2,943万5,000円です。

### ■議案第5号

施設勘定の歳入の主なものは、診療収入4,242万6,000円、繰入金740万円、繰越金400万円です。

### ■議案第6号

施設勘定の歳入の主なものは、診療収入4,242万6,000円、繰入金740万円、繰越金400万円です。

### ■議案第7号

施設勘定の歳入の主なものは、診療収入4,242万6,000円、繰入金740万円、繰越金400万円です。

### ■議案第8号

施設勘定の歳入の主なものは、診療収入4,242万6,000円、繰入金740万円、繰越金400万円です。

歳出それぞれ91億4,000万円、施設勘定が歳入歳出それぞれ5,400万円です。

### ■議案第3号

事業勘定の歳入の主なものは、国民健康保険税23億6,453万9,000円、国庫支出金24億4,536万6,000円、前期高齢者交付金11億4,828万1,000円、共同事業交付金11億3,333万6,000円、繰入金10億8,369万6,000円です。

### ■議案第4号

歳出の主なものは、保険給付費57億570万1,000円、後期高齢者支援金13億8,333万円、共同事業拠出金11億2,943万5,000円です。

### ■議案第5号

施設勘定の歳入の主なものは、診療収入4,242万6,000円、繰入金740万円、繰越金400万円です。

### ■議案第6号

施設勘定の歳入の主なものは、診療収入4,242万6,000円、繰入金740万円、繰越金400万円です。

### ■議案第7号

施設勘定の歳入の主なものは、診療収入4,242万6,000円、繰入金740万円、繰越金400万円です。

### ■議案第8号

施設勘定の歳入の主なものは、診療収入4,242万6,000円、繰入金740万円、繰越金400万円です。

歳入の主なものは、保険料7億9,709万円、国庫支出金10億1,594万7,000円、支払基金交付金12億832万9,000円、県支出金6億6,806万円、繰入金5億8,751万8,000円です。

### ■議案第5号

歳出の主なものは、保険給付41億5,078万8,000円、地域支援事業6,374万9,000円です。

### ■議案第6号

歳入の主なものは、使用料及び手数料8,530万7,000円、繰入金3億6,016万2,000円、市債6,980万円です。

### ■議案第7号

歳入の主なものは、使用料及び手数料8,530万7,000円、繰入金3億6,016万2,000円、市債6,980万円です。

### ■議案第8号

歳入の主なものは、使用料及び手数料8,530万7,000円、繰入金3億6,016万2,000円、市債6,980万円です。

歳入の主なものは、事業費2億5,465万1,000円、公債費2億7,512万7,000円です。

### ■議案第6号

歳出の主なものは、給水件数を1万9,198件、年間給水量を596万4,080立方メートル、収益的収入及び支出において、収入に15億5,153万6,000円、支出に14億4,125万1,000円を計上し、当年度利益1億1,028万5,000円を予定しました。

### ■議案第7号

歳出の主なものは、事業費2億5,465万1,000円、公債費1,911万4,000円です。

### ■議案第8号

歳出の主なものは、事業費2億5,465万1,000円、公債費1,911万4,000円です。

業務の予定量で、給水件数を1万9,198件、年間給水量を596万4,080立方メートル、収益的収入及び支出において、収入に15億5,153万6,000円、支出に14億4,125万1,000円を計上し、当年度利益1億1,028万5,000円を予定しました。

### ■議案第7号

歳出の主なものは、事業費2億5,465万1,000円、公債費1,911万4,000円です。

### ■議案第8号

歳出の主なものは、事業費2億5,465万1,000円、公債費1,911万4,000円です。

万1,700人と見込み、収益的収入及び支出において、収入に359億7,777万4,000円、支出に358億8,946万9,000円を計上し、当年度利益8,830万5,000円を予定しました。

また、資本的収入及び支出については、収入に15億5,130万円、支出に46億9,907万3,000円を計上しています。支出のうち、主なものは再整備事業改修工事です。収支不足額31億4,777万3,000円は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんするものです。

## 補正予算

### ■議案第9号

平成23年度旭市一般会計補正予算の議決について (可決)

歳入歳出予算の総額に4億5,600万円を追加し、予算の総額を330億6,600万円とするものです。

歳入の主なものは、地方交付税12億142万1,000円、諸収入1億6,398万8,000円を追加し、国庫支出金1億470万3,000円、県支出



線越明許費の岩井地区災害復旧事業

金3億1,653万円、市債3億5,570万円を減額するものです。

歳出の主なものは、総務費5億1,633万5,000円、消防費1億7,673万7,000円、教育費6億6,155万8,000円、諸支出金4億2,842万5,000円を追加し、民生費1億2,408万8,000円、土木費9億8,404万6,000円を減額するものです。

### ■議案第10号

平成23年度旭市国民健康保険事業特別会計補正予算の議決について (可決)

事業勘定の歳入歳出予算の総額から2億400万円を減額し、予算の総額を90億8,200万円とするものです。

### ■議案第11号

平成23年度旭市介護保険事業特別会計補正予算の議決について (可決)

歳入歳出予算の総額に1億700万円を追加し、予算の総額を40億4,600万円とするものです。

### ■議案第12号

平成23年度旭市病院事業会計補正予算の議決について (可決)

収益的収入及び支出の予定額で、病院事業収益を1億493万1,000円増額するものです。

これに伴い、当期純利益を2億5,721万円と見込んでいます。

### ■議案第13号

平成23年度旭市国民宿舎事業会計補正予算の議決について (可決)

東日本大震災の被害で、平成23年度は営業ができなかったため、業務の予定量、予定額とも

に調整を図り、また国民宿舎事業を廃止するにあたっての補正予算です。

### ■議案第38号

平成24年度旭市一般会計補正予算の議決について (可決)

歳入歳出予算の総額から、9,800万1,000円を減額し、予算の総額を264億2,199万9,000円とするものです。

歳入については、財政調整基金繰入金を減額し、歳出については、国民宿舎施設解体事業費を減額するものです。

## 条例の制定・一部改正

### ■議案第14号

東日本大震災による被災住宅の建替住宅等に係る固定資産税等の減免の特例に関する条例の制定について (可決)

地方税法の改正に伴い、市では、震災で住居に多大な被害を受けた方の経済的負担をさらに軽減するため、新たに住宅を新築又は購入した場合、その固定資産税等の自己負担分を減免するため、条例を制定するものです。

### ■議案第15号

旭市暴力団排除条例の制定について (可決)

市民生活の安全と平穏を確保するため、暴力団排除の取り組みを明確にするとともに、千葉県暴力団排除条例と連携し、それを補完するため、条例を制定するものです。

### ■議案第16号

国民宿舎事業の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について (可決)

旭市国民宿舎「食彩の宿いおか荘」を、平成24年3月31日で事業を廃止するにあたり、関係条例の整備をするものです。

### ■議案第17号

旭市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の改正に伴い、所要の改正を行うものです。

### ■議案第18号

旭市税条例の一部を改正する条

例の制定について (可決)  
地方税法の一部改正に伴い、  
所要の改正を行うものです。

旭市国民健康保険条例の一部を  
改正する条例の制定について (可決)

を条例で明文化するなど、所要  
の改正を行うものです。

す。

■議案第19号

旭市使用料及び手数料に関する  
条例の一部を改正する条例の制  
定について (可決)

地方公共団体の手数料の標準  
に関する政令の一部改正に伴い、  
所要の改正を行うものです。

■議案第20号

旭市出産祝金等支給条例の一部  
を改正する条例の制定について (可決)

■議案第21号

第3子以降を出産した市民に  
対して支給している、出産祝金  
と入学祝金の制度を見直し、出  
産祝金を10万円から20万円に引  
き上げ、入学祝金5万円を廃止  
するものです。

■議案第22号

旭市介護保険条例の一部を改正  
する条例の制定について(可決)  
平成24年度から平成26年度ま  
での第5期介護保険事業計画に  
基づき、第1号被保険者の介護  
保険料を変更するものです。

■議案第23号

旭市宮住宅の設置及び管理に関  
する条例の一部を改正する条例  
の制定について (可決)  
地域の自主性及び自立性を高  
めるための改革の推進を図るた  
めの関係法律の整備に関する法  
律の公布に伴い、所要の改正を  
行うものです。

■議案第24号

旭市消防本部及び消防署設置条  
例の一部を改正する条例の制定  
について (可決)  
東日本大震災により被災した、  
飯岡分署機能を飯岡支所内に移  
転するにあたり、条例で定めて  
いる、飯岡分署位置の標記を変  
更するものです。

■議案第25号

旭市公民館の設置及び管理に関  
する条例の一部を改正する条例  
の制定について (可決)  
公民館運営審議会の委嘱基準

■議案第26号

旭市図書館設置条例の一部を改  
正する条例の制定について (可決)  
図書館協議会委員の任命基準  
を条例で明文化するにあたり、  
所要の改正を行うものです。

■議案第27号

旭市社会体育施設の設置及び管  
理に関する条例の一部を改正す  
る条例の制定について (可決)  
旭文化の杜公園内に設置する  
庭球場を4月から供用開始する  
ため、社会体育施設に追加する  
とともに、施設の老朽化等によ  
り取り壊す海上体育館及び廃止  
する海上庭球場を社会体育施設  
から削除するため、所要の改正  
を行うものです。

■議案第28号

旭市一般職の職員の給与に関す  
る条例の一部を改正する条例の  
一部を改正する条例の制定につ  
いて (可決)  
平成23年の人事院勧告及び千  
葉県人事委員会勧告の趣旨に基  
づき、所要の改正を行うもので

■議案第29号

旭市重度心身障害者医療費助成  
条例の一部を改正する条例の一  
部を改正する条例の制定につい  
て (可決)  
障害者自立支援法施行令の改  
正により、所要の改正を行うも  
のです。

■議案第30号

旭市公共下水道旭市浄化セン  
ター建設工事費の確定に伴い、  
変更するものです。

■議案第31号

旭市公共下水道旭市浄化セン  
ター建設工事費の確定に伴い、  
変更するものです。

■議案第32号

旭市公共下水道旭市浄化セン  
ター建設工事費の確定に伴い、  
変更するものです。

■議案第33号

旭市公共下水道旭市浄化セン  
ター建設工事費の確定に伴い、  
変更するものです。

■議案第30号

旭市公共下水道旭市浄化セン  
ター建設工事費の確定に伴い、  
変更するものです。

請願の審査結果

第1回定例会で、請願1件の審査が行われま  
した。審査の結果は次のとおりです。

区分	件名	審査結果
請願第1号	旭市建設工事入札における入札参加者の資格要件の制定を求める請願	採 択

■議案第33号

千葉県市町村総合事務組合規約  
の一部を改正する規約の制定に  
関する協議について (可決)  
銚子市及び松戸市から、共同  
処理する事務の追加依頼があり、  
共同処理する団体に関する規定  
を改正するため、議会の議決を  
求めるものです。

■議案第33号

市道路線の廃止及び認定につい  
て (可決)  
認定市道の見直し及び再編作  
業を行い、現在の認定市道を一  
括廃止し、全路線を新たに認定  
し直すにあたり、議会の議決を  
求めるものです。

■議案第34号

指定管理者の指定について

(可決)

海上ふれあいサポートセンターの指定管理者に、社会福祉法人旭市社会福祉協議会を指定するものです。



海上ふれあいサポートセンター

■議案第35号

指定管理者の指定について

(可決)

飯岡福祉センターの指定管理者に、社会福祉法人旭市社会福祉協議会を指定するものです。

■議案第36号

指定管理者の指定について

(可決)

旭市福祉作業所の指定管理者に、特定非営利活動法人旭市手をつなぐ育成会を指定するものです。



旭市福祉作業所

財産の取得

■議案第37号

財産の取得について

(可決)

- 財産の取得  
防災行政無線戸別受信機  
568台
- 取得金額  
2,445万2,400円
- 契約の相手方  
千葉市中央区都町1254番地6  
スイス通信システム株式会社

議員提出議案

■発議第1号

旭市の退職手当負担金免除を求める意見書の提出について

(可決)

副議長に林七巳議員

嶋田哲純副議長の辞職に伴い2月29日の開会日に、副議長選挙が行われ林七巳議員が選出されました。



議会運営委員会  
委員変更のお知らせ

平成24年第1回定例会で林七巳委員が副議長に就任したことに伴い嶋田哲純議員が委員に就任しました。新たな委員会構成は、次のとおりです。

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 佐久間 茂樹 |
| 副委員長 | 柴田 徹也  |
| 委員   | 木内 欽市  |
| 委員   | 嶋田 哲純  |
| 委員   | 景山 岩三郎 |
| 委員   | 平野 忠作  |

主な議案質疑

■議案第1号

職員研修費の中で、職員のための職員研修料598万8,000円の内容と、どのような研修を行うのか。

**A** 人材育成のための研修で、窓口電話応対診断業務が46万2,000円、メンタルヘルスマネジメント研修が38万4,200円、新規採用職員コーチング研修が9万8,280円です。

**Q** 昇任試験委託料は、今までの年功序列から昇任試験に重点を置いた昇格制度にするのか。  
**A** 年功序列から、今後は昇任試験が大事になると考えています。昇任試験については、市に実施要領があり、これに基づいて、人材育成の一環として、

現在、ステップアップ試験と管理職適性検査試験を昇任試験としています。

**Q** 長熊釣堀センター管理費の中で、フナの具体的な購入方法は。  
**A** ヘラブナの購入方法については、1社から単価契約で購入しています。23年度は、購入単価を約1キロ、ヘラブナで



長熊釣堀センター

2枚半、2・5匹という単位で800円で購入しています。

**Q** 地域防災計画見直し業務委託料の、具体的な内容及び事業の進め方は。

**A** 東日本大震災による被害状況の検証等に基づき、国では、津波に対する想定を2段階として対応するなど、過去に例のない指針を発表しています。その指針等に基づき、防災計画の見直しに必要な津波避難計画、初動マニュアルなどや、地域防災計画に津波編を追加するなど、より実践的な計画も併せ、新たに作成するものです。災害全体を総合的に精査し、計画の内容をより詳細なものとするため、震災時における対応の課題などを整理し、旭市復興計画などと整合性を図りながら、専門的な見地から大きな見直しをしたいと思います。

**Q** 防災アセスメント調査委託料についての具体的な内容と事業の進め方は。

**A** 東日本大震災による千葉県津波シミュレーションの結果を用いて、津波の被害予測、倒壊家屋や液化化の被害発生場

所などを抜粋し、ボーリング等の地質調査、分析を実施して、原因並びに危険度の見直しを行います。

なお専門的な見地から、地区別の防災状況、被害の危険性、課題を整理して、小学校区ごとの危険度を評価した防災カルテを作成したいと考えています。

**Q** 学校図書購入費には、交付税算入額を計上しているのか。

**A** 通年ベースから10%ほど増額していますが、交付税算入額の5割程度の状況です。

議案第2号

**Q** 国民健康保険税は、市税と比較すると徴収率が低い、予算計上の収納率の根拠はどのようになっているのか。

**A** 平成22年度の国保税の一般被保険者分及び退職被保険者分を含めた徴収実績については86・72%でした。

現在、平成23年度の推移を見ると、昨年と同程度の徴収率で推移しています。したがって、平成24年度の徴収率についても、これらを踏まえて全体で87・06%と見込んでいます。



滝郷診療所

**Q** 診療所総務事務費で、病院の医師派遣委託料がなくなっています。なぜ中央病院から滝郷診療所に医師が派遣されないのか。

**A** 退職する内科医が多く、中央病院自体の勤務体系にも支障を来すことから、昨年12月からは週1回の派遣とし、24年度以降は派遣できないとのことです。

このことから、24年度予算では、医師派遣委託料を計上しなかったものです。

**Q** 国保税は市民税より徴収率がなぜ下回ってしまうのか。

滞納額に合わせて短期保険証等を更新しています。

また、国保税の徴収率を上げるための対策は。

**A** 国民健康保険税については、所得の低い方に対しても、世帯員の人数に応じて一定の負担をいただくため、市民税や固定資産税などは、構造的に若干異なることから、低い収納率となっています。

県内の収納実績を見ても、他の自治体も収納率の向上には苦慮しています。対策としては、税の滞納額に合わせて短期保険証等を更新しています。

このように保険証の更新をしながら、税の納付も進めています。さらに、コンビニ収納等さまざまな徴収対策を講じていきたいと思っています。

議案第13号

**Q** 特別利益の中で、送迎用バス売却益があるが、売却金額と処分方法は。

**A** 売却価格は263万6,000円になります。

売却方法ですが、3社から見積書を取り、一番高い金額を提示した業者に売却しました。

議案第18号

**Q** 個人市民税の均等割額を500円上げた影響額と、たばこ税の値上げの影響額は。

**A** 均等割額については、平成26年度から平成35年度までの間、500円加算され3,500円となります。平成22年度の決算ベースで試算し、1年間で約1,600万円、10年間で約1億6,000万円の増収を見込んでいます。

また、たばこ税の影響額ですが、約8,100万円、旧3級品で約95万円の増収を見込んでいます。

議案第27号

**Q** 旧海上中体育館は廃止後、どのようなになるのか。また、施設解体となると、体育館脇の特別教室はどうなるのか。

**A** 旧海上中体育館は、老朽化に伴い今年度取り壊しの予定で、跡地については、公共施設の見直しの中で、行革と一緒に推し進めていきたいと考えています。

なお、特別教室については、体育館と併せて取り壊しの予定です。

# 一般質問

市政に関する一般質問は3月7日・9日に行われ、10人の議員が登壇しました。  
主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

## 被災者支援

### 復興を早急に進めるべきでは

**Q** 大震災からの復興も速やかに行われるよう、復興計画についての市長の考えは。

**A** 議会とともに震災前の旭市に、そしてより発展した旭市を一体となって作ってきたいと強く思っています。そのため復興を強力に推進するため、市内に専門のプロジェクトチームを編成し、スピードアップして事業に取り組んでいきたいと考えています。

### 復興への今後の取り組みは

**Q** 市長が最優先で取り組む震災復興、今後の取り組みについて、市長の見解を伺います。

**A** 復興計画の中で被災者の生活再建を第一に、地域の経済の再興、都市基盤の再生、災害に強い地域づくりの4つの基本方針を策定しました。この方針に基づき28施策、125の



矢指川の震災復旧工事

計画事業により復旧・復興に向けて取り組んでいきたいと思っています。

また、津波対策については、既に県によって散乱した消波ブロックの復旧や保安林再生の工事も着手されています。避難タワーの設置や海拔表示板の増設、避難案内板の設置、住民への情報伝達体制の改善や防災教育の徹底などに努めていきたいと思っています。

### 生活再建についての考えは

**Q** 旭市復興計画での、被災者の生活再建についての

考えは。

**A** 何よりも大切なことは、一刻も早く計画事業を実施、実行することです。

生活基盤である住宅を再建するだけでなく、安全な住居環境づくりが重要です。また、被災者は心身に疲労やストレスを抱えていることから、支援が必要です。さらに、雇用の確保も重要と考え、7施策36事業を計画しました。

### 仮設住宅への対策は

**Q** 仮設住宅入居者の夏の暑さ、冬の寒さ、湿気や結露は大きな問題になっています。

## 一般質問の質問事項

発言議員と質問事項を紹介いたします。



大塚 祐司  
議員

- 1 飯岡・田中の池について
- 2 不要なパソコンについて
- 3 エコテック問題について
- 4 犯罪抑止について
- 5 中学校保健体育の武道必修化について
- 6 道の駅について
- 7 退職手当負担金について
- 8 職員の採用試験について
- 9 職場のハラスメントについて
- 10 バイオ燃料について



滑川 公英  
議員

- 1 災害に対して行政、小中学校のマニュアルについて
- 2 農業後継者対策について
- 3 利用計画が白紙のいいおか荘解体について





仮設住宅飯岡

今後どのように行うのか、説明願います。

**A** 市営住宅への被災者向けの特例入居の募集を、昨年引き続き、この5月に実施する予定です。雇用促進住宅も現在20戸程度の空きがありますので、これらの施設への入居を促していきます。県営住宅についても、空きが出た段階ですトックしていただけると聞いています。

業名は被災者に対する市営住宅への入居支援です。その概要は、住宅に困窮している被災者に対し、低廉な家賃の市営住宅を確保しますと記述しています。

なお、災害公営住宅を建設する場合には、国からの補助金が4分の3、残りが地方負担となります。この地方負担についても、別途交付税措置があると言われています。

そのような中で、復興推進計画に位置づけ、特例措置が認められ、さらに復興交付金の事業計画に盛り込む必要があるということで、現在、その前段の査

今まで仮設住宅に対し、どのような対策をとってきたのか。

### 復興住宅の建設は

**Q** 復興住宅が旭市復興計画には入っていないが、今後査定があり、建設する方向でいくのか。また、この住宅を建設するのに、国や県のどのような支援があるのか、説明していただきたい。

**A** 旭市復興計画の施策と事業に、被災者の住宅再建支援の項目を設定しています。事



旭市雇用促進住宅

**Q** 津波によって住宅を失い、また液状化で住めなくなった方が仮設住宅に入居しています。被災者の住宅対策を

### 住宅対策は

**A** 昨年8月に網戸を全戸に設置、また、ネズミの対策を講じました。12月に玄関ひさしの改修、本年1月に除湿対策をし2月には、ガスの凍結防止対策が全戸完了しています。今後も入居者の皆様のご意見を伺いながら、県当局と協議を進めていきたいと思っています。

定を受けるとい段階です。

### 中小企業への支援は

**Q** 東日本大震災で被災した中小企業の施設・設備への補助事業で「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」があるが、この概要は。

**A** 東日本大震災で被害を受けた複数の中小企業等から構成されるグループが、復興事業計画書を作成し認定を受けた場合に、施設・設備について補助が受けられる制度です。補助対象者は複数の中小企業者から構成されるグループ、事業協同組合等の組合、商店街となっています。

### 防災

### 災害に対する避難マニュアルは

**Q** 津波を含めた災害に対する避難マニュアルが東日本大震災後、どのようになったのか。

**A** 東日本大震災は今までの想定をはるかに越えた災

- 4 各公共施設の管理にかかわる委託料について
- 5 共和保育所で要望していた施設とかけ離れた施設ができた経過について
- 6 震災復興特区について



高橋 利彦  
議員

- 1 旭市土地開発公社について
- 2 旭中央病院について
- 3 行財政について
- 4 広域ごみ処理場について



飯嶋 正利  
議員

- 1 復興計画について
- 2 被災した中小企業の施設整備の補助事業について
- 3 児童、生徒の防犯対策について

害で、小学校区単位の災害危険度の評価等を行い、地域性を考慮した津波避難計画や職員初動マニュアル等を作成したいと考えています。

## 放射能対策

### 高精度な放射能測定器の購入を

**Q** 海匠漁業協同組合から、高精度な放射能測定器購入の要望がありました。市で購入できないか。

**A** 現在、出荷ごとに放射性物質のサンプリングが義務づけられています。調査を実施しないと購入していただけないので、週3回実施していますが、4月から、食品の基準値が100ベクレルになります。

3月末に市で購入する検査器は7ベクレルまで測れるので、この器械での対応を、今後検討していきたいと考えています。

## 食彩の宿いおか荘

### 再公募の考えは

**Q** 利用計画が白紙のいいおか荘について、再公募の考えはあるのか。

**A** 同じ条件での再公募については、現在考えていません。

### 今後の考えは

**Q** 食彩の宿いおか荘の今後について、どのように考えているのか。

**A** 施設を解体する方向で考えてきましたが、今後さらに関係各位のご意見を伺う必要があると判断し、当面、解体



飯岡漁港

せん。

は見合わせたいと考えています。

## 環境

### 瓦れきの

### 受け入れの検討は

**Q** エコテックの土地を旭市で買い取り、国や県と協力して瓦れきの受け入れを検討

**A** 瓦れきの受け入れは、国でも深刻な問題になっています。

エコテック最終処分場については、住民投票をしており、最終処分場は反対だという住民の固い思いがあります。瓦れきの問題と最終処分場では、少し違うところがあるので、地域住民の考えなどを十分聞いてからでなければ、その行動には移れないと思っています。

### バイオ燃料の導入を

**Q** バイオ燃料は業務用に使われると大きく発展する可能性があります。

バイオ燃料をつくるには、土地や化学処理のための工業団地が必要です。また、光合成を促進するための二酸化炭素供給源として家畜のふん尿も必要です。冬でも暖かく、大消費地に近い、旭市にあてはまります。

**A** 藻類を原料とするバイオ燃料は次世代のバイオ燃料として注目されているように、市及び旭中央病院が保有するディーゼル車両、ボイラーなどにバイオ燃料を導入できないか。



伊藤 保 議員

- 1 復興について
- 2 青年新規就農倍増プロジェクトについて
- 3 旭グリーンパークについて



木内 欽市 議員

- 1 農業問題について
- 2 道路問題について
- 3 震災復興について



佐久間 茂樹 議員

- 1 旭市復興計画について
- 2 旭市総合計画について
- 3 食彩の宿いおか荘について



日下 昭治 議員

- 1 国民健康保険会計について
- 2 総合計画について



一般廃棄物最終処分場の旭市グリーンパーク

す。価格面、供給の安定性、給油の体制や車のエンジン・ボイラーなどへの影響、また現有ボイラーの施設改修の必要性など、不明な点がまだあります。現段階では普及の動向を見守りたいと思います。

## 一般廃棄物処理計画の詳細な説明を

**Q** 市の一般廃棄物処理計画について、総合計画より細かい計画があれば説明していただきたい。

**A** 旭市では、平成19年3月に一般廃棄物処理基本計画を策定しています。計画期間は、策定年度の平成18年度から

平成32年度までの15年間となっています。この計画では、旭市における一般廃棄物の排出抑制のための方策として、分別排出、収集運搬、中間処理、最終処分に関する記載がされています。

また、老朽化した焼却施設や最終処分場については、広域化処理で整備する計画です。それまではごみの発生抑制、減量化、資源化を推進し、既存の施設の延命化を図り、焼却処理、埋め立てを継続していきます。

## グリーンパークの寿命は

**Q** 旭市グリーンパークは一般廃棄物最終処分場として、何年ごろまで使用できるか。

**A** 年間約5,000立方メートルの埋め立て量を見込んでおり、平成31年8月ごろまで使用可能と考えています。

## 広域ごみ処理

## 広域ごみ処理施設の進捗状況は

**Q** 現在の組織の体制と、広域ごみ処理施設の進捗状況について伺います。

**A** 組織は、平成22年4月に銚子市役所内に施設整備課を設置し、課長以下5名の職員で業務を行っています。

進捗状況ですが、銚子市野尻町地区を建設候補地として周辺住民に対して説明会等を行ってきました。平成24年2月21日現在で、地元16町内会のうち9町内会と基本協定を締結するに至っています。

今後も地元住民に対する説明会等を継続し、協定を結んでいない町内会との基本協定締結を目指しているところです。

## 千葉県市町村総合事務組合

## 交渉の進捗状況は

**Q** 旭市職員の退職手当負担金減免について、事務組合との交渉の進捗状況を説明願います。

**A** 千葉県市町村総合事務組合では、市町村の負担金の是正措置として、平成23年度

から負担金の減免制度を導入しています。旭市では平成22年度末時点で69億735万円の負担金超過となっていることから、昨年12月に、これ以上拡大させないよう、要望書を提出する旨、組合事務局に伝えてあります。旭市から要望書が提出されれば、組合長及び組合議会に報告することです。いずれにしても、組合議会での審議が必要になります。

市では、3月1日に市長が直接、総合事務組合に要望書を提出し、説明しています。累計収支の負担金超過額の下限を76億円から70億円に引き下げること、一般負担金の負担率を全職員一律ではなく、医師や看護師などについては、負担率の見直しを早期に検討・実施すること等を要望しています。

## 財政

## 委託料の総額は

**Q** 一般会計予算には、多くの公共施設管理委託料を計上しているが、総額はいくらか。

**A** 24年度予算における施設の管理に係る委託料は、清掃、自家用の電気工作物、その他施設管理に係る委託料として約1億6,000万円を計上しています。

- 3 職員採用について
- 4 食彩の宿いおか荘について
- 5 中学校保健体育武道必修化について



伊藤 房代 議員

- 1 復興支援について
- 2 児童福祉について
- 3 農畜水産業の支援について



太田 将範 議員

- 1 仮設住宅入居者の要求について
- 2 復興住宅の建設について
- 3 社会保障・税の一体改革大綱について
- 4 環境行政について

## 行政

### 総合計画への考えは

**Q** 旭市総合計画についての市長の考えは。

**A** 将来都市像「ひとが輝き海とみどりがつくる健康都市「旭」」の実現を目指し、さらに震災からの早期復興を目指すための復興計画や定住自立圏共生ビジョンと連携したまちづくりを進める考えです。

**Q** 市民に分かりやすい、実施計画を示すべきだと思いが、なぜ策定しないのか。

**A** 実施計画を策定しなかった理由は、国・県の施策などの変更によって、実施計画・事業内容に影響がでること、また、基本計画でも、ある程度、事業内容を細かく示すようにしており、そのような理由等から実施計画はつくっていません。

## 行政改革

### 行政改革推進課の実績は

**Q** 行政改革推進課が設置されてからの具体的な実績と削減額、そして課を設置した趣旨についてお尋ねします。

**A** 金額で表せるものは人件費で、平成22年度は16人を削減し、8,000万円程度の削減を見込んでいます

また、行政改革推進課は、改革の推進役として先進市の研究をしながら、担当課との調整を図り、第2次行政改革アクションプランに基づく改革の進行管理を担うことにあります。



解体が予定されている旧海上中学校体育館

## 土地開発公社

### 期間延長が認められる理由は

**Q** 土地開発公社が取得した土地は、10年以内に確実に市に買い取られることになっているが、なぜ期間延長が認められるのか。

**A** 公社が事業を受託するに当たっては、市からの事業計画、目的等が提出され、契約を取り交わしています。

長期保有地について、平成19年度と平成23年4月に公社から文書等で買い戻しの要望をしています。しかし、社会経済情勢

## 防犯

### 児童・生徒の防犯対策は

**Q** 児童・生徒の防犯対策について、事件が発生した場合、学校の対応マニュアル等はあるのか。

**A** 各学校では、防災マニュアルと同じように、防犯マニュアルがあります。

教育委員会及び市全体の連携で、若干不備があり、旭警察署と連携・協議をはかり、具体的な教育委員会サイドのマニュアルを策定しました。

また不審者対応の訓練等も各学校で独自に行っています。

## 福祉

### 医療費助成の拡充を

**Q** 現在は小学校3年生まで医療費が無料です。しかし東京では、中学3年生まで無料ということ。市として、小学6年生まで通院費、入院費を無料にできないか。

**A** 千葉県では、今年の12月から中学3年生まで、入院について助成する方針を出しています。その時点をとらえて、市として今後、検討していきたいと思っています。

## 国民健康保険

### 国保会計の見通しは

**Q** 国民健康保険は、保険税と国・県・市からの公的財源等により運営されているが、本市における国民健康保険税や国・県支出金の将来見通しについてお尋ねします。

**A** 国保会計は全国的に厳しい状況です。国では財政基盤強化策等の恒久化や、都道府県調整金の引き上げなど、国民健康保険制度の安定的な運営を確保するため、国民健康保険制度の改正が検討されているところです。

## 実施計画は策定しないのか



旭市街地



工事が進む(新)第二学校給食センター

## 教育

### 武道必修化に対する安全策は

また、国民健康保険税の過去3年間の収入額を見ると減少する傾向が見られます。減の主な要因は、加入者の所得に応じて算出される所得割額の減、被保険者数に応じて算出される均等割額等の減であり、その他さまざまな要因が多岐にわたっており、今後もこの傾向が続くのではないかと考えています。

**Q** 中学校保健体育の武道必修化については、干潟中学校と第二中学校で柔道を選択すると聞いています。柔道事故

で命を落とした中学生があり、事故につながるのではないよう十分配慮し取り組まれることを提言したいが。

**A** 平成24年度から、中学校の新学習指導要領の完全実施に伴い、柔道の授業については、干潟中学校と第二中学校が実施します。教育委員会としては、年間指導計画等を確認して、監督・指導をするものです。

## 農業

### 学校・中央病院での市内産食材使用率は

**Q** 市の農畜水産物を学校給食及び中央病院で使用している割合はどのぐらいか。

**A** 平成22年の食材のうち市内産の使用率は、第一給食センターが33%、第二給食センターが41%、第三給食センターが33%となっています。県内産を全部合わせると、すべての給食センターで50%を上回る食材の使用率となっています。中央病院では、米は旭市産で、入札の段階でそれを規定し、無洗米を使用しています。

### 青年新規就農倍増プロジェクトの概要は

**Q** 農林水産省の青年新規就農倍増プロジェクトとは予算の中にある新規就農支援事業と同じものか。また概要について伺います。

**A** 新規就農支援事業は青年新規就農倍増プロジェクトの中に入っています。新規就農者の確保事業、就農前の研修事業で、2年間、農業青年の就農に対して、年額150万円を給付する予定です。

市では研修等が終わり、就農した後継者、就農直後の後継者で給付要件を満たした者に対して、最長5年間、年額150万円を給付金を交付します。

### フレッシュグリーンへの補助金は

**Q** 農業は基幹産業であり、フレッシュグリーンへ、市からの補助金は出せないか伺います。

**A** JAちばみどりからフレッシュグリーンが老朽化しており、再整備が必要だと聞いています。

## 道路

### 危険箇所への対策は

**Q** 交通事故が多く起こっている箇所など、いわゆる危険箇所について市では把握しているのか。また、危険箇所は道路改良を含め、何らかの対処が必要と思うが、どのように考えているのか。

**A** 現在、旭警察署管内で把握している交通事故多発箇所は、旧旭市地区が9ヶ所、海上地区が3ヶ所、干潟地区が5ヶ所の計17ヶ所です。事故防止対策として路肩の雑草の草刈り、カーブミラー、ガードレール、道路照明灯、道路標識、区画線、視線誘導標などを設置し、事故防止対策に努めていきたいと思っています。

## 建設経済常任委員会

3月13日(火)午前10時より本委員会が開催され、付託された11議案の審査を行いました。

議案第1号平成24年度旭市一般会計予算の議決についてのうち本委員会所管事項についての審査では、「農林水産業費の新規就農総合支援事業について、事業内容はどのようなものか。」との質疑では、「新規に就農し、農地と農機具を持ち、自らが栽培や販売を行い、自立した経営を目指す方で、今後、策定する経営再開マスタープランに掲げた市が認定する農業者に対し、年間150万円、最長5年間、給付するというものである。」との答弁がありました。

また、「旭中央病院アクセス道整備事業は、今後どのような計画で進むのか。」との質疑では、「国道から広域農道までの区間2・3キロメートルを平成24年度から整備していくもので、事業完了時期は平成26年度を予定している。しかし、今まで整備したアクセス道、約2・3キロメートルの整備には8年を要しているの、国道126号から広域農道までの整備についても、8年程度かかるものと考えている。」との答弁がありました。

さらに、「あさひ健康パーク維持管理費について、指定管理者ではなく、今年度は市直営で行うということだが、将来の見直しは。」との質疑では、「関係者の方々と相談しながら指定管理者や



文教福祉常任委員会

## 文教福祉常任委員会

3月15日(木)午前10時より本委員会が開催され、付託された20議案の審査を行いました。

議案第1号平成24年度旭市一般会計予算の議決についてのうち本委員会所管事項についての審査では、「民生費の延長保育促進事業、一時預かり

## 総務常任委員会

3月16日(金)午前10時より、本委員会が開催され付託された11議案について審査を行いました。

議案第1号平成24年度旭市一般会計予算の議決についてのうち本委員会所管事項についての審査では、「総務費の広域情報ネットワーク事業について、どのように利用しているのか。」との質疑では、「平成16年度に旧1市3町で整備した光ファイバーケーブルを使用して、住民情報系、内部情報系、教育情報系などの情報をネットワークを組んでシステムを運用している。」との答弁がありました。

議案第9号平成23年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項についての審査では、「庁舎整備基金積立金について、いくら積み立てるのか、また、どのようなものをつくるのか。」との質疑では、「合併後の基本計画策定時点では25億円程度、積み立てる計画をしており、現在は、財政状況をみながら3億円ずつ積立てている。また、庁舎については、まだ何も決定していない。」との答弁がありました。

議案第14号東日本大震災による被災住宅の建替住宅等に係る固定資産税等の減免の特例に関する条例の制定についての審査では、「新規の住宅については、3年間軽減されると思うが、今度の法律との関連は。」との質疑では、「新築軽減がなく

民営化などの様々な運営形態を検討していきたい。」との答弁がありました。

議案第5号平成24年度旭市下水道事業特別会計予算の議決についての審査では、「下水道普及促進費について、報償金は何に対する報償金か。また、どのような方法で普及促進を図るのか。」との質疑では、「受益者負担金の全期前納分についての報償金で、また、パンフレット等を印刷・配布し普及促進に努めていきたいと考えている。」との答弁がありました。

その他の議案についても慎重審査の結果、11議案とも全員賛成で、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。

委員会の審査終了後、旭文化の杜公園などを視察しました。



旭文化の杜公園で説明を受ける建設経済常任委員

事業、病児・病後児保育事業の3事業について、希望者全員がこのサービスを利用できているのか。」との質疑では、「延長保育促進事業については、中央第一保育所と干潟保育所、一時預かり事業は、中央第三保育所、病児・病後児保育事業は干潟保育所と鶴巻保育所で実施している。いずれの事業も、希望者全員がサービスを受けられている。」との答弁がありました。

また、「衛生費の合併処理浄化槽設置促進事業の3つの補助金について、それぞれの補助金の内容は。」との質疑では、「単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽に換えた場合、合併処理浄化槽設置事業補助金と合併処理浄化槽転換事業補助金をセットで補助するもので、5人槽で51万2,000円、7人槽で59万4,000円、10人槽で72万8,000円である。また、被災地浄化槽復旧補助金は、人槽にかかわらず、一律30万円を補助するものである。」との答弁がありました。

議案第8号平成24年度旭市病院事業会計予算の議決についての審査では、「企業債償還金の今後の見通しは。」との質疑では、「企業債償還元金は平成24年度が11億1,800万円、平成25年度が11億3,800万円、平成26年度が14億9,000万円、平成27年度が17億6,300万円、元利償還のピークは平成27年度で23億800万円である。」との答弁がありました。

その他の議案についても慎重審査の結果、20議案とも全員賛成で、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。

委員会の審査終了後、建設中の(新)第二学校給食センターなどを視察しました。



エレベーター設置調査が行われるJR旭駅を視察する総務常任委員

なる4年目から、地方税法で2分の1、市で2分の1を軽減し、6年間軽減するものである。」との答弁がありました。

その他の議案についても慎重審査の結果、20議案とも全員賛成で、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて請願第1号、旭市建設工事入札における入札参加者の資格要件の制定を求める請願についての審査では、「入札の際、応札業者が不足する場合もあり、市内業者に限定する必要があるのでは。」との意見もありましたが、賛成多数で、採択と決しました。

委員会の審査終了後、エレベーター設置調査が行われる、JR旭駅などを視察しました。

# 議長のうごき

平成23年11月28日以降  
の議長のうごき



- 12月  
● 歳末チャリティーゲートボール大会
- 県宮富浦地区土地改良事業権利者会議
- (財)旭市福祉協会理事会



旭市消防出初式



上：旭市成人式 下：改築された旭市立矢指小学校

- 平成23年12月東総広域水道企業団議会定例会
- 歳末警戒団員に対する激励
- 1月  
● 平成24年旭市消防出初式
- 平成24年旭市成人式
- 千葉県市議会議長会役員会
- 復興あんこう鍋祭り試食会

- 旭市産業経済交流会
- 銚子市・旭市・香取市・匝瑳市「北総四市議会情報交換会」
- 2月  
● 千葉県北総地区市議会正副議長会臨時会
- 平成23年度千葉県自治体病院経営都市議会協議会行政視察
- 広域行政圏市議会協議会第43回総会
- 第7回旭市環境衛生大会
- 千葉県東部郵便局長会平成24年度通常総会
- 第23回旭市飯岡しおさいマラソン大会開会式
- 千葉県市議会議長会研修会
- 全国市議会議長会第92回評議員会
- 中城村・旭市姉妹都市提携式及び児童歓迎交流会
- 旭市立矢指小学校校舎改築工事竣工式
- 平成24年度袋公園美化推進協議会総会
- 第9回防犯講演会
- 第3回旭市の風景写真コンテスト審査会
- 平成24年3月東総地区広域市町村圏事務組合議会定例会
- 第6回チャリティー旭市文化協会芸能部発表会

## 議会を傍聴しませんか

第2回定例会は6月5日(火)から行われます。

議会開会中は、どなたでも議会を傍聴することができます。希望される方は、市役所3階までおいでください。

なお、市役所本庁と各支所ロビー、海上・干潟公民館、飯岡福祉センター、総合体育館のテレビで、本会議の模様を放映しています。

また、市ホームページでは議会ライブ中継をしております。ご利用ください。

詳しくは議会事務局へ

☎ 62・5304  
FAX 62・5384

## 議会の録画中継を開始

平成24年第2回定例会から、市ホームページで議会議録中継(本会議)が開始されます。

日程終了後の概ね5日後(土、日、祝日を除く)に視聴することができますので、ぜひご利用ください。

## 編集後記

旭市は、今年を復興元年とし、総力を上げ、震災からの復興に取り組んでいます。私たち議会も協力し、一日も早い復興を願うものです。

活動の内容については、できるだけ分かりやすく掲載したいと思っています。皆様のご意見等、お待ちしております。(副委員長・宮澤 芳雄)

旭市議会だより編集委員会

- 委員長 島田 和雄
- 副委員長 宮澤 芳雄
- 委員 柴田 徹也
- 委員 飯嶋 正利

